



補習校だより

平成28年度 第18号

平成28年9月10日発行

マイアミ補習校

校長 實藤 哲夫

事務（携帯） 305-505-6493

校長（携帯） 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail miamihoshuko@hotmail.co.jp

9月の生活目標

生徒会で決まった今月の生活目標は【現地校が始まるので、時間配分を調整して勉強しよう。】です。

生徒会で決めている“生活目標”は、学習に関するものが圧倒的に多いです。そうです。補習校は学習をする“場”だということが、子ども達の意識にしっかり根を下ろしているのです。しかも目標が少し具体化されました。“現地校”と“補習校”の勉強を両立するために“時間配分を調整すること”が大事なことも分かっているようです。

あとはこれを自分のやり方で実行するのみです。保護者の皆様にお願ひです。お子さんの毎日の努力を、認め、励まして下さい。よろしくお願ひします。

シールをもらえたよ！

今、幼稚部の子ども達は“音読”に取り組んでいます。夏休み前の学習で“ひらがなの読み”を終えた子ども達は、文を読む練習に入りました。宿題でも毎日一回は読むことになっています。毎日音読の宿題を頑張った子はシールをもらうことができます。

シールを貼ってもらえるというのは、がんばったことの「印（しるし）」や「証（あかし）」としてシールをもらっているのであり、シールその物への物欲で釣っているわけではありません。花丸を書いてもらったりスタンプを打ってもらったりするのと同じです。つまり子どもたちは、シール自体が欲しいのではなくがんばった証としてシールをもらいたいという心理状態にいるのです。

子どもの意欲を向上させるためには、頑張ったことを認め、褒め、励ますことが必要です。意欲が高まり、進んで学習する子どもを育てたいものです。



【え〜っと、どれにしようかなあ】

夏休み新聞大会

今年も子ども達の力作が揃いました。旅行記だけでなく、旅行で見聞きしたことをもとに自分で調べたことを載せている作品がありますし、題字（新聞名）を工夫し、いくつもの記事を“見出し”ごとにまとめた本物の新聞のようなレイアウトの中学部生徒の作品もあります。子ども達の創意に感心しました。



【ねえねえ、私もここに行ったよ！】